

>>> Maker's Voice



タナベ
中村和昭さん

「ディバイドの車重調は、快適志向の味付け。フラットなライド感で、ハンドリングも自然。リフトアップを意識せず気持ちよく走れます」



ディバイドTR6
14×4.5J～17×7.0J
●¥36,300～¥47,300

ディバイドは、タナベとSSRがコラボで展開するアゲ系ブランド。TR6はSUVをターゲットに開発されたモデルで、ラフロードにもほまず入って行ける、高い強度と剛性がウリだ

RAV4に履いていたホイールはコレ!

Age



リフトアップを感じさせない安定感

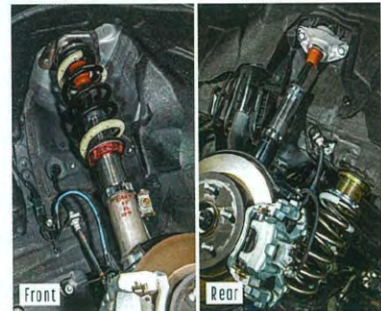
SPECIFICATIONS

ディバイドUP40 ● ¥228,800

- 仕様:全長調整式、減衰力40段階調整機能付
- 車高調整幅: F 0～43mm、R 7～40mm
- 推奨車高: F 20mm、R 25mm
- バネレート: F 6.0kg/mm、R 5.0kg/mm



ダンパーは、適正ストロークが確保しやすく、低反発な複筒式。40段階の減衰力は、前後共20段階が推奨値。ソフトにもハードにも調整自在だ



ベアリングは耐久性の高い大容量タイプ。フロントにはゴムアッパーマウントを付属。ストラット式はキャンバー角調整機能を標準装備する

車高を変えてもストローク量に変化がなく、乗り心地を保てるフルタップ式。負荷の大きい箇所は2重構造にするなど安全対策もカンベキ



RAV4



リフトアップ量は、ノーマル比較で、フロント+25mm、リヤは+30mm。タイヤがオフロード対応モデルに交換されていることもあり、見た目はワイルドだが、乗り味はいたってマイルドだ

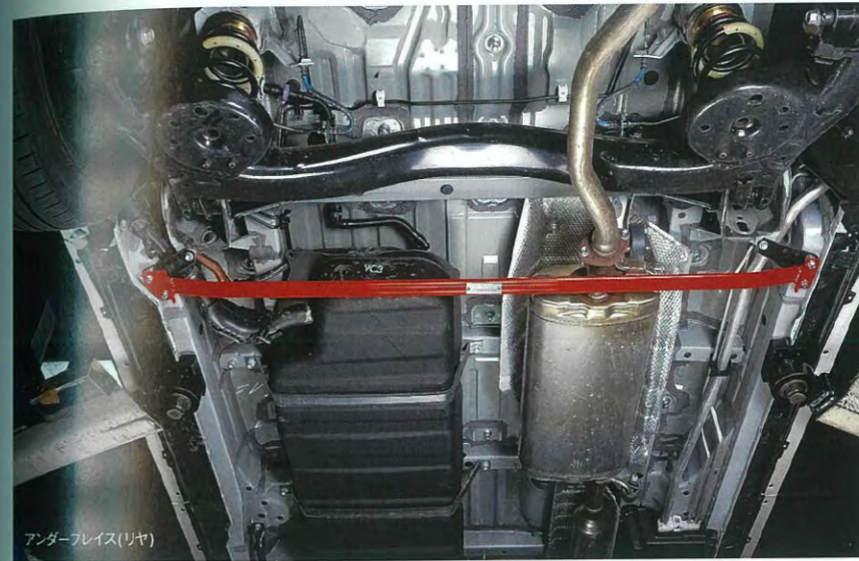
TANABE タナベ

☎タナベ ☎072-728-6700 <https://rd-tanabe.com/>

ディバイドUP40(アップフォーティ)は、愛車を自分好みのリフトアップフォルムに、ミリ単位でアジャストできるアゲ系車高調。最大のトピックは、TVS(ツインバルブシステム)が投入されている点だ。タナベが走り系サスブランド、サステックで起用している技術で、微低速域からダンパーをスムーズに機能させる。これにより、速度レンジを問わず、リフトアップに伴う「突き上げ感」や「フラつき感」を解消。フラットな乗り心地と高い操縦安定性を実現した。



アンダーブレース(フロント)



アンダーブレース(リヤ)

TANABE

タナベ
☎タナベ ☎072-728-6700 <https://rd-tanabe.com/>

ボディ底面に装着する補強パーツも続々発売!

PHOTO/稲田浩章 COPY/酒井賢次

タナベからはボディ剛性をアップして、乗り心地や走り味を矯正できる各種補強パーツの90用がデリバリー開始。前後のアンダーブレースはフロア下部の剛性をアップすることで、ハンドリング性を向上させ、コーナリング時のボディのネジレを抑えるのが目的。タワーバーはサスペンションの剛性を高め、シャープなハンドリングを実現できる。このタワーバー、独自のオーバー断面形状で軽量、高剛性。エンジンルームのアクセントにも。

- アンダーブレース(フロント) ● ¥10,450
- アンダーブレース(リヤ) ● ¥16,500
- ストラットタワーバープラス ● ¥19,800
- クイックリリースレバー ● ¥2,200



ストラットタワーバープラス



クイックリリースレバー

タワーバーはメンテナンス性を高めるクイックリリースレバーと一緒に使いたい!

タワーバーの脱着を工具なしのワンタッチ動作でできるようになるクイックリリースレバー。レバーボルト式、メンテナンスがラクに

ADMIRATION

アドミレイション
☎アドミレイション事業部 ☎03-5700-7665 <http://www.admiration.ne.jp>

フロントのみで魅せられる!
純正ボディ形状を生かした
アンダースポイラーを開発中

アドミレイションでは現在、90用のL.S.Cシリーズを開発中だ。純正ボディラインをリスペクトしつつ、絶妙なボリューム感で大人っぽいスポーツ仕様へとアップデートさせてくれる。シンプルなフラップ風で、小振りながらセンターにメッキを採用するなど上質感も満点。純正メッキとの相性もバツグンだ。フロントスポイラーのみで完結できる仕様だが、サイドとリヤは近日発売予定のデボルトを流用するの也可。10月下旬発売予定!



VOXY

10月下旬発売予定!!

- L.S.C
- 開発予定パーツ
- Fアンダースポイラー